

奨学 生 願 書						ふりがな						
在 学 学 校 (進 学 先)						①氏 名		(男 ・ 女)				
						②生年月日		年 月 日 (満 歳)				
						③本 籍						
	部 制 科 学年					④現 住 所		電話 — —				
同 上 の 所 在 地	電話 — —					⑤希望事項 (希望する奨学金を○で囲む)		奨学金の種 類	修学資金		通学資金	
								貸与月額	円		円	
								貸与期間	年 月 ～ 年 月 まで		年 月 ～ 年 月 まで	
⑥ 家族の状況	氏 名 (家計支持者には○印, 別居者には×印をつけること。)	続柄	年齢	職業	在籍先・在学先	疾病の有 無	収入(税込) 千円		※ 所得(税込) 千円	※		
	1	父										
	2	母										
	3	本人										
	4											
	5											
	6											
	計 名											
⑦ 連帯保証人	ふりがな					⑧ 連帯保証人	ふりがな					
	氏 名						氏 名					
	生 年 月 日	年 月 日 (満 歳)					生 年 月 日	年 月 日 (満 歳)				
	本人との続柄		年間収入(税込)		千円		本人との続柄		年間収入(税込) 千円			
	本 籍						本 籍					
	現 住 所	電話 — —					現 住 所	電話 — —				
⑨ 参考事項	奨 学 金 を 希 望 す る 理 由											
	1ヶ月当たりの 平 均 学 費	収 入			支 出			備 考				
		家 庭 か ら	円		生 活 費	円						
		内 職 か ら	円		交 通 費	円						
		町 奨 学 資 金 か ら	円		学 校 納 付 金	円						
		そ の 他 か ら	円		書 籍 ・ 学 用 品	円						
					そ の 他	円						
計	円		計	円								
⑩ 以上の記載事項に相違ありません。 奨学生として採用された場合は、古殿町奨学資金貸付基金条例その他の関係規程の規定を守り、奨学生としての責務をはたすことはもとより、奨学資金の返還についても誠実にその義務を履行いたします。 万一、正当な理由なく、奨学資金の返還を怠った場合には、返還期限にかかわらず、返還未納の金額に対する一括返還の請求を受けても、また、強制執行の手続きをとられても、異議ありません。 上記のとおり連帯保証人と連署して誓約いたします。 令和 年 月 日 古殿町教育委員会教育長 様 申 請 人 (自筆) ㊞ 連帯保証人 (自筆) ㊞ 連帯保証人 (自筆) ㊞												

記載上の注意

- (1) 「※」印の欄は、記入しないでください。
- (2) 「在学学校」の欄は、入学する学校名を記入してください。(引き続き現在の学校に在学する場合は、現在の学校名)
- (3) 「①」から「⑩」までの欄は、本人ならび連帯保証人がそれぞれ記入押印してください。連帯保証人の印鑑は実印を使用し、印鑑証明を添付してください。
連帯保証人について、1人は奨学生本人及びその保護者と同一生計でなく、独立の生計を営んで年齢は60歳以下の者としてください。
- (4) 「1ヶ月当たりの平均学費」の欄には、在学学生は最近のもの、新入生は入学後の1ヶ月当たりの見込額を記入してください。
なお、自宅通学者は生活費の記入はしなくてよいが、食費等を家庭に入れる場合はその額を記入してください。
- (5) 連帯保証人それぞれの納税証明書を添付してください。
- (6) 連帯保証人それぞれの所得証明書を添付してください。